

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会

令和7年度 総会



日 時： 令和7年2月4日（火）15時～

場 所： ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室

総 会 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 紹 介

4 議 事

報告第1号 令和6年度事業報告について

認定第1号 令和6年度決算認定について

報告第2号 石岡市・筑西市・桜川市の水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会
への加入について

議案第1号 令和7年度事業計画（案）について

議案第2号 令和7年度予算（案）について

報告第3号 名誉役員の指名について

5 そ の 他

6 閉 会

令和 6 年度事業報告

1 ホームゲーム集客支援事業

(1) ホームゲーム開幕戦

2月24日（土）開催のいわきFC戦において、ホームタウン推進協議会会長である高橋靖水戸市長が挨拶を行った。

(2) 「市町村の日」

試合ごとに対象となる市町村の在住・在学・在勤者の優待を実施し、試合当日は、各市町村が企画した観光PR等各種イベントを開催し、集客に努めた。

また、複数の市町村が同日に特設ブースを出展した「合同開催」では、コラボ景品の配布やイベントを開催し、市町村間の交流を深めた。

ア 優待実績（ホームタウン15市町村）

試合日	対戦相手	市町村	優待実績 (枚)	入場者数 (人)	備考
4月13日（土）	栃木	北茨城市・那珂市	256	4,244	
5月18日（土）	大分	小美玉市	211	4,220	
6月2日（日）	長崎	大子町	146	3,262	
6月16日（日）	秋田	高萩市・ひたちなか市	353	3,358	
6月29日（土）	山口	茨城町	217	3,337	
7月14日（日）	横浜	水戸市・大洗町	523	4,482	
8月10日（土）	仙台	城里町	189	5,481	
8月25日（日）	群馬	常陸大宮市	129	4,158	
8月31日（土）	愛媛	笠間市・東海村	323	3,616	
9月22日（日）	岡山	常陸太田市	328	4,219	
10月6日（日）	清水	日立市	410	8,346	
11月3日（日）	山形	15市町村	1,834	10,488	ホーム最終戦
合 計			4,919		

イ ホームタウン市町村のイベント概要

(ア) 北茨城市の日 4月13日(土) 栃木戦

〔周知活動〕

- ・ 市公式、市観光協会SNS（ホームページ・X）による情報発信

〔事前活動〕

- ・ 4月5日(金)に北茨城市庁舎にて市長表敬訪問及びPR大使サイン会を開催

〔実施内容〕

- ・ 北茨城市PR大使、北茨城市ホーリーくんのコラボカード配布
- ・ 先着100名にPR大使缶バッジ及び抽選券を配布
- ・ 景品として、PR大使のサイン入りコラボカードやスパイクをプレゼント
- ・ キックオフ前に市長挨拶及び北茨城市PR動画を放映
- ・ ハーフタイムに北茨城市観光ナビゲーター「あんちゃん」と北茨城市イメージキャラクター「こうちゃん」、JX金属イメージキャラクター「カッパーくん」、水戸ホーリーホック公式キャラクター「ホーリーくん」、栃木SCマスコット「トッキーくん」が出演
- ・ 前座試合として北茨城市のサッカー少年団が出場

(イ) 那珂市の日 4月13日(土) 栃木戦

〔周知活動〕

- ・ SNS（ホームページ・LINE・X・Facebook）による情報発信

〔事前活動〕

- ・ 那珂市PR大使による市長、副市長表敬訪問

〔実施内容〕

- ・ 那珂市PR大使のサイン入りスパイクや市特産品が当たるガラポン抽選会を実施
- ・ ナカマロちゃんグッズの販売
- ・ 市内事業所の出店
- ・ 那珂市PR大使とのコラボ商品の販売

(ウ) 小美玉市の日 5月18日(土) 大分戦

〔周知活動〕

- ・ 広報紙、SNS（ホームページ・LINE・X）による情報発信
- ・ 水戸ホーリーホックのSNSを活用した情報発信
- ・ ホームタウン「小美玉市の日」のチラシを市内保育園、幼稚園、小・中学校、高等学校に配布
- ・ ホームタウン「小美玉市の日」の告知タペストリーや横断幕をJR常磐線羽鳥駅に設置

〔事前活動〕

- ・ 5月10日(金)に小美玉市庁舎にて表敬訪問及びサイン会・チケット即売会を実施

〔実施内容〕

- ・ 試合開始前に市内スポーツ少年団（4チーム）による前座試合を実施

- ・ P Rブース内にて、来場者を対象にした小美玉市P R大使実使用スパイクなどサイン入りグッズや市特産品、小美玉市P R大使仕様の缶バッジなどが当たるガラポン抽選会を実施（先着 300 名）
- ・ 当日限定P R大使の写真入りオリジナルパッケージ飲むヨーグルトや地元茨城で採れた材料をふんだんに使用したバウムクーヘンなどを販売
- ・ パンフレット配布による市内の観光・物産等のP R活動
- ・ 小美玉市P R大使の得能草生選手が市P Rブースを訪問
- ・ キックオフ前に市長あいさつ

（エ） 大子町の日 6月2日（日）長崎戦

〔周知活動〕

- ・ S N S（ホームページ・LINE・X・Facebook）による情報発信
- ・ 地元FMラジオでのP R
- ・ 町内小・中・高へのチラシ配付

〔事前活動〕

- ・ 5月30日（木）に大子町P R大使による町長表敬訪問及びサイン会を実施

〔実施内容〕

- ・ 飲食、特産品販売ブース出展（8店舗）
- ・ ガラポン抽選会（宿泊券、大子産木材で制作したグッズ及び大子町特産品等）
- ・ eスポーツ体験会
- ・ 観光P R（奥久慈大子大使及び 袋田の滝キャラクターたき丸）

（オ） 高萩市の日 6月16日（日）秋田戦

〔周知活動〕

- ・ S N S（ホームページ・LINE・Facebook）による情報発信
- ・ たかはぎFMラジオにてP R大使からの広報メッセージを放送

〔事前活動〕

- ・ 5月23日（木）に小島社長、高萩市P R大使による副市長表敬訪問及びサイン会を実施

〔実施内容〕

- ・ P Rブースにて来場者を対象にしたガチャポン抽選会を実施
景品は、P R大使サイン入りスパイク、サイン入り色紙、高萩市特産品セット、ひたちなか市特産品セット、オリジナルTシャツ、オリジナル缶バッジ
- ・ 高萩市のグルメP Rとして、市内飲食業者によるテントブース・キッチンカーを出店
出店は、五浦ハム（ハム焼き）、herb&healing HANA（かき氷）、笑家（ハンバーガー等）
- ・ 試合開始前に市内少年団による前座試合を実施
- ・ キックオフセレモニー内にて高萩市長あいさつ及び市マスコット「はぎまる」出演
- ・ 五浦ハムより、対戦両チームにハム詰め合わせセットを提供

(カ) ひたちなか市の日 6月16日(日) 秋田戦

〔周知活動〕

- ・ 広報紙，SNS（ホームページ・LINE・X）による情報発信

〔事前活動〕

- ・ 5月31日(金)にひたちなか市庁舎にて，市長表敬訪問及び選手トークショー，当日限定販売コラボメニューの試食会，サイン会を実施

〔実施内容〕

- ・ ガラポン抽選会（参加条件：市公式LINE or X or Instagramを登録）
景品は，PR大使サイン入りスパイク，缶バッジ，合同開催高萩市特産品，ほしいも等
- ・ 勝田マラソンTシャツ販売
- ・ ひたちなか海浜鉄道PRブース，グッズ販売
- ・ 飲食店「かるかも」協力のもと，「那珂湊焼きそば」に「おれんじ玉子」をトッピングした限定コラボメニュー『若大将&葵大将考案！おれんじ玉子 de 那珂湊焼きそば』の販売
- ・ 前座試合
- ・ キックオフ前に市長挨拶，選手入場後に特産品（ほしいも）の贈呈

(キ) 茨城町の日 6月29日(土) 山口戦

〔周知活動〕

- ・ ホームページ，広報誌による情報発信

〔事前活動〕

- ・ 6月21日(金)に町長，教育長への表敬訪問及び旧駒場小学校体育館にてサイン会を実施
- ・ 6月22日(土)に町運動公園にてサッカー教室を実施

〔実施内容〕

- ・ 町内飲食店（大黒家）出店：しじみラーメン，豚丼，牛丼の販売
- ・ 特産品の販売（町農業政策課）：メロン，常陸牛カレー，しじみカレー，干し芋の販売
- ・ ガラポン抽選会（町生涯学習課）先着200名，全員に缶バッジを配布
景品は，常陸牛，PR大使サイン入りグッズなど
- ・ パンフレット，イベントチラシの配布

(ク) 水戸市の日 7月14日(日) 横浜戦

〔周知活動〕

- ・ 広報誌，SNS（市特設ホームページ・LINE・X）による情報発信
- ・ 水戸ホーリーホック公式SNSを活用した情報発信
- ・ ホームタウン「水戸市の日」優待チケット案内チラシの配付

〔事前活動〕

- ・ 6月20日（木）に水戸市PR大使及び小島社長による市長表敬訪問を実施
- ・ 同日、水戸駅北口ペデストリアンデッキにて水戸市PR大使サイン会及び優待チケット即売会を実施
- ・ 7月13日（土）に水戸市サッカー・ラグビー場（ツインフィールド）にて、ちびっこサッカーフェスティバルを開催

〔実施内容〕

- ・ キックオフ前に市長あいさつ
- ・ 試合開始前に水戸市サッカー少年団と大洗町サッカークラブチームによる前座試合
- ・ 来場者参加型イベント「さかなつり（先着200名）」の実施
景品は、水戸市PR大使のサイン入りグッズ、サイン色紙、大洗町のマスコットキャラクターとのコラボグッズ（ミニ缶バッジ、特産品お菓子セット）など
- ・ 社会福祉支援事業団体による販売会
水戸市内で活動する障害福祉サービス事業所（たけのこワークス）と福祉就労支援事業所（ふう）による焼き菓子、ポップコーン、雑貨などの販売会を実施
- ・ 水戸ホーリーホッククラブ創立30周年を記念した「水戸ホーリーホック応援絵手紙」の作品回収BOXの設置や応募チラシを配付
- ・ 「水戸黄門まつり」のPR活動としてパンフレット、オフィシャルうちわの配付

（ケ）大洗町の日 7月14日（日）横浜戦

〔周知活動〕

- ・ 町広報誌、町ホームページ、LINE、Xによるサイン会及び大洗町の日周知

〔事前活動〕

- ・ 6月27日（木）に大洗町PR大使による町長表敬訪問及びサイン会を実施

〔実施内容〕

- ・ PR大使缶バッジ抽選会の実施
- ・ 限定アライッペ缶バッジ配布
- ・ 「かにと海鮮丼 かじま」・「にんべんいち」によるコラボメニューの販売
- ・ 「Beach culture brewing」によるクラフトビールの販売
- ・ 「うみまちテラス」によるトックトック乗車体験

（コ）城里町の日 8月10日（土）仙台戦

〔周知活動〕

- ・ 広報誌、SNS（X・ホームページ）による情報発信
- ・ 水戸ホーリーホックのSNSを活用した情報発信

〔事前活動〕

- ・ 7月25日（木）に城里町PR大使及び小島社長による町長表敬訪問
- ・ 同日、庁舎内1階町民ホールにてコラボメニュー試食会、サイン会、チケット即売会の実施

- ・ コラボメニューの打合せ
- ・ 城里町PR大使が磯野ブルーベリー園でブルーベリー狩りの体験

〔実施内容〕

- ・ 前座試合（桂 SSS VS 常北 SSS）の実施
- ・ 城里町PR大使とのコラボメニュー「ブルーベリー生アイスパン」「生ブルーベリーシェイク」販売（城里町開発公社）
- ・ 城里町PR大使とのコラボメニュー「いい味で杉浦！3年目のゼリーオーレ（俺）」
「新加入！長尾のフレッシュオレンジアイ스티ー」を販売（MERCY's COFFEE）
- ・ ステージイベントにて城里町地域包括支援センターつくしによる「よさこい」の実施
- ・ ガラポン抽選会の実施（先着 400 名）
景品は、城里町PR大使（杉浦文哉選手・長尾優斗選手実使用）サイン入りスパイク、
城里町PR大使サイン入りポスター、マフラータオル、缶バッジ、ホロルのぬいぐるみ、
城里町産「古内茶・ふるうち和紅茶」、オリジナル缶バッジなど
- ・ 杉浦文哉選手、長尾優斗選手が城里町PRブースを訪問
- ・ 城里町応援バスツアーの実施
- ・ 上遠野町長から町民・観戦者へ向けた挨拶、ハーフタイムにて町マスコット「ホロル」
ピッチ周回

（サ）常陸大宮市の日 8月25日（日）群馬戦

〔周知活動〕

- ・ 市ホームページ，ひたまるアプリ，Xによる情報発信
- ・ 広報誌への掲載

〔事前活動〕

- ・ PR大使による市内訪問，SNSへの発信
- ・ PR大使と市内飲食業者（かわプラザ・瑞穂牛 COWCOW キッチン）とのコラボ商品試食会
- ・ 8月8日（木）に常陸大宮市庁舎において市長表敬訪問及びサイン会を実施

〔実施内容〕

- ・ 市内スポーツ少年団による前座試合の実施
- ・ 抽選会の開催（抽選券は1,000枚配布，抽選結果はハーフタイムにて公開）
景品は，選手実使用サイン入りスパイク，常陸大宮市のお買い物券，PR大使缶バッジなど
- ・ 観光パンフレットの配布
- ・ 常陸大宮市のマスコットキャラクター「ひたまる」PR活動
- ・ 市内飲食業者の出店（瑞穂牛 COWCOW キッチン・道の駅常陸大宮・いちごBOX）
- ・ PR大使とのコラボ商品販売（ジェラート・カットステーキ丼）
- ・ 常陸大宮市教育部長からの挨拶

(シ) 笠間市の日 8月31日(土) 愛媛戦

〔周知活動〕

- ・ SNS (ホームページ・LINE・X・Facebook・Instagram・Threads) による情報発信
- ・ 広報かさまお知らせ版の掲載

〔事前活動〕

- ・ 笠間市PR大使によるスクール笠間校訪問
- ・ 笠間市PR大使の笠間焼陶芸体験 (笠間工芸の丘, 笠間高等学校)
- ・ 笠間市PR大使とコラボパン作り (森の石窯パン屋さん)
- ・ 梅田魁人選手による市内学童訪問 (かさまキッズクラブネリネ)
- ・ 笠間市教育長表敬訪問 (笠間工芸の丘内カフェ)
- ・ ミニトークショー&サイン会 (笠間ショッピングセンターポレポレシティ)

〔実施内容〕

- ・ 特設ブースでの抽選会 (東海村と合同開催)
- ・ 笠間市PRブースでのPR大使安藤選手による作陶作品展示
- ・ 市内スポーツ少年団による前座試合
- ・ 市内飲食店によるフード出店 (森の石窯パン屋さん)
- ・ 笠間市教育長による挨拶
- ・ 笠間高等学校美術科によるイラスト作成
- ・ SOARE DANCESCHOOL によるダンスパフォーマンス
- ・ 笠間稲荷ばやし保存会によるパフォーマンス

(ス) 東海村の日 8月31日(土) 愛媛戦

〔周知活動〕

- ・ 村広報誌による情報発信
- ・ SNS (ホームページ・LINE・X) による情報発信

〔事前活動〕

- ・ アツマーレにて東海村PR大使と打合せ
- ・ 8月8日(木)にイオン東海店にて東海村長表敬訪問及びサイン会を開催
- ・ 同日, 野菜摂取レベル測定会開催
- ・ 東海村PR大使による抽選会の景品制作 (アンギン編みコースター, 縄文ストラップ)

〔実施内容〕

- ・ 東海村・笠間市合同PR抽選会 (参加人数: 300人)
景品は, 東海村・笠間市PR大使実使用アイテムほか東海村・笠間市PR記念品等
- ・ 東海村PR飲食・物販出店
カジュアルダイニング エビ「Rum-i mo チーズケーキ」
ほしいも株式会社「東海村産ブドウ」
東海村観光協会「イモゾーフファミリーグッズ」
- ・ 舟石川サッカースポーツ少年団, 荒谷台サッカースポーツ少年団が前座試合に参戦
- ・ オープニングセレモニーにて東海村長からの挨拶

(セ) 常陸太田市の日 9月22日(日) 岡山戦

〔周知活動〕

- ・ 市SNS（ホームページ・じょうづるさんナビ・Facebook・X）による情報発信
- ・ 市広報誌，防災無線での周知
- ・ 各施設へのチラシの配布

〔事前活動〕

- ・ ホーリーズコーチによる市内小学生を対象としたジュニアチア教室（当日披露）
- ・ 優待チケット販売会
- ・ 9月5日（木）に常陸太田市役所にてPR大使による表敬訪問を実施
- ・ 同日，かわねやフェスタ店にてサイン会及び優待チケット販売会を実施

〔実施内容〕

- ・ 常陸太田市ブースにて本市PR大使缶バッジ及び抽選券配布（先着400名）
- ・ 物販ブースや飲食ブースの運営及び300円以上購入された方への抽選券配布
- ・ ホーリーホックコーチによる，市内中学校サッカー部員を対象としたサッカークリニックの実施
- ・ 市内サッカー少年団による前座試合
- ・ 市長あいさつ及び市PR動画放映
- ・ 県立太田一高サッカー部員によるボールパーソン
- ・ 市内小学生によるジュニアチアパフォーマンス
- ・ 太田一高書道部によるホーリーホックスローガン執筆

(ソ) 日立市の日 10月6日(日) 清水戦

〔周知活動〕

- ・ 市ホームページ，SNSによる情報発信
- ・ PR大使サイン会による周知
- ・ 市デジタルサイネージを活用した周知

〔事前活動〕

- ・ 日立市PR大使による活動など
- ・ 市特産品PR（高岸憲伸選手・茂宮かぼちゃ）
- ・ 小学校訪問（本間幸司選手・油縄子小学校）
- ・ イベント「サク・スポ2024」での体力測定体験（新井晴樹選手）
- ・ 8月22日（木）に日立市庁舎にて市長表敬訪問を実施
- ・ 同日，日立駅前大型商業施設「ヒタチエ」にてPR大使サイン会を実施

〔実施内容〕

- ・ 前座試合（市内少年団4チーム参加）
 - ・ 市特産品の販売
 - ・ 「かみねっちょ」，「日立さくらメイツ」による市PR
 - ・ 日立市ホームタウン抽選会の実施
- 景品は，PR大使サイン入りグッズ，市特産品セット，かみね動物園・シビックセン

- ター科学館「サクリエ」ペアチケット，PR大使缶バッジ
- ・ 日立市のダンスチーム「DELICIOUS」によるパフォーマンス

ウ ホームゲーム最終戦でのホームタウンブース出展

11月3日（日）開催のホームゲーム最終戦において、水戸ホーリーホッククラブ創立30周年記念企画「水戸ホーリーホック応援絵手紙」で募集した作品を、選手のコメントを添えて展示した。（作品数88点）

また、15市町村のホームタウンホーリーくんパネルをスタジアム内の各所に設置し、来場者に巡回してもらう「ホームタウンホーリーくんシールラリー」を開催し、制限時間内に全てのシールを集めた参加者にオリジナル景品を配布した。（参加者 477人）



（3）Jクラブを活用した都市間連携事業

今シーズンは、ツエーゲン金沢がJ3に降格したため、「アラウンド・ザ・日本三名園」の活動を休止した。

（4）アウェイサポーターおもてなしブース「ホーリータウン」

ホームゲームのアウェイゲート付近において、水戸観光コンベンション協会及び水戸市政策研究会と協働して「アウェイサポーターおもてなしブース ホーリータウン」を設置し、梅酒の飲み比べ等アウェイサポーターのおもてなし企画を実施した。（計19回）



2024年11月3日山形戦ブース出展時

2 地域交流事業

(1) 地域交流イベントへの協力

- ・ 3月10日 第57回 奥久慈湯の里大子マラソン大会(大子町)
- ・ 4月6日 日立さくらまつり (日立市)
- ・ 5月3日 水戸まちなかフェス (水戸市：MITO BLUE PRIDE)
- ・ 6月8日/9日 かさまスポーツ&フードフェス2024 (笠間市)
- ・ 7月23日 サク・スポ2024～科学でスポーツをもっと楽しむ！ (日立市)
- ・ 7月27日 高萩まつり (高萩市)
- ・ 9月15日 みとオータムフェスティバル (水戸市：MITO BLUE PRIDE)
- ・ 9月23日 第4回スポーツフェスタ TOKAI2024 (東海村)
- ・ 10月14日 小美玉スポレクデー (小美玉市)
- ・ 10月27日 ホロルのたまご～しろさと町民まつり～ (城里町)
- ・ 11月5日 「グランピングヴィレッジIBARAKI」 宿泊体験 (北茨城市)
- ・ 11月16日 水戸市オセロデー2024 ステージイベント (水戸市：MITO BLUE PRIDE)

※ 「MITO BLUE PRIDE」…水戸ホーリーホック・茨城ロボッツ・水戸市の三者による連携事業。市民のスポーツへの興味、関心を高めるとともに、スポーツによるにぎわいのあるまちづくりを推進することを目的として、令和元年度から実施している。

(2) 水戸ホーリーホックにおける教育普及事業・社会貢献事業の支援

- ・ 幼稚園，保育園，小・中・義務教育学校への巡回指導（サッカー教室）（水戸市）
- ・ 7月16日 小学校訪問（日立市：油縄子小学校）
- ・ 7月25日 町内児童福祉施設へのサッカーボール贈呈式（茨城町）
- ・ 10月4日/17日 茨城町放課後子ども教室（茨城町）
- ・ 9月29日 なかつこ・キッズクラブ（那珂市）
- ・ 11月30日 八溝山周辺地域定住自立圏サッカー教室（大子町）

3 広報活動事業

(1) 横断幕・バナーの作成・掲示

水戸駅南口ペデストリアンデッキ及び赤塚駅自由通路に横断幕・バナーを掲示し、水戸ホーリーホックのPR及びホームゲームの告知をした。

赤塚駅自由通路のバナーについて、2月以降はサイズを拡大し、クラブ創立30周年の記念デザインのバナーを掲示した。

なお、10月からは茨城ロボッツのバナーと規格の統一をして、MITO BLUE PRIDE事業の一環として実施した。



赤塚駅自由通路バナー
写真(左)：2024年2月以降掲出時 (右)：2024年10月以降掲出時

(2) 各種媒体による試合情報、イベント、選手紹介等の情報発信

- ・ 各市町村広報紙、ホームページ、X等による情報発信
- ・ ホームタウンPR情報紙「水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会だより」の発行



(左)2024年8月31日東海村の日協議会だより (右)2024年11月3日ホーム最終戦協議会だより

(3) 各施設における広報活動

- ・ 公共施設の活用（ポスター、のぼり旗、バナー等の設置）

(4) ホームタウン認知度向上事業

- ・ ホームゲーム開催時スタジアムにおける協議会構成15市町村ののぼり旗の掲出
- ・ 各ホームタウン市町村庁舎等への選手の等身大パネル、各ホームタウンの特色を取り入れたデザインのホーリーくんパネルの設置



(※のぼり写真は2022シーズン掲出時のもの)

(5) その他

J R 水戸駅の協力により、ホームゲーム開催時に駅構内にウェルカムボードを設置し、PRをしていただいた。



2024年3月16日徳島戦開催時

4 その他の支援事業

(1)「おらが街PRリーグ」への協力

ドラフト会議において「ホームタウンPR大使」として各市町村に指名された選手による、各市町村の魅力発信を競う活動。ドラフト会議は1月14日に城里町にて開催され、シーズン終了後の11月18日には表彰式を行った。(優勝：城里町、準優勝：笠間市、3位：東海村)

市町村	ホームタウンPR大使（敬称略）		
水戸市	長井 一真	齋藤 俊輔	
日立市	本間 幸司	高岸 憲伸	新井 晴樹
常陸太田市	山田 奈央	野瀬 龍世	
高萩市	楠本 卓海	落合 陸	
北茨城市	草野 侑己	田平 起也	
笠間市	梅田 魁人	甲田 英奨	
ひたちなか市	安藤 瑞季	石井 隼太	
常陸大宮市	後藤田 亘輝	松原 修平	
那珂市	前田 椋介	牛澤 健	
小美玉市	寺沼 星文	得能 草生	久保 征一郎
茨城町	春名 竜聖	飯泉 涼矢	
大洗町	大崎 航詩	山崎 希一	
城里町	杉浦 文哉	長尾 優斗	
東海村	中山 開帆 ※7月より期限付き移籍	井上 怜 ※5月より期限付き移籍	碓 明日麻
大子町	村田 航一	内田 優晟 ※4月より期限付き移籍	尾野 優日

※ 追加移籍者

黒川淳史(3月より期限付き移籍、6月より東海村PR大使に任命)、長澤シヴァタファリ(6月より期限付き移籍)、櫻井 辰徳、中島 大嘉、富居 大樹(7月より期限付き移籍)

【PR大使活動実績】

- 7月4日 茂宮かぼちゃ収穫体験・試食会(日立市)
- 7月30日 オミタマ体験：市内の牧場・菓子工房の見学
茨城県伝統工芸品「いばらき組子」体験(小美玉市)
- 8月23日 東海村歴史と未来の交流館展示体験・解説収録(東海村)
- 9月11日 議会傍聴体験及びPR活動(水戸市)
- 9月10日 東海村運動・スポーツ推進ロゴマークPR動画配信
東海村発足70周年記念ロゴマーク 一般WBE投票参加、PR動画配信(東海村)
- 10月24日 (株)澤幡製作所鋳物体験(東海村)
- 11月5日 「グランピングヴィレッジIBARAKI」宿泊体験(北茨城市)
- 11月8日 ホロルの湯・ふれあいの里訪問(城里町)
- 11月10日 東海村I～MOのまつりPR動画配信(東海村)
- 11月23日 フレイル弁当試食会/「長生き上手音頭」PR動画作成(常陸太田市)

（２）各種無料観戦サービスのＰＲ協力

キッズパスポート（対象：小学生以下）、TEENSSEAT（対象：中高生）、OVER65PASS（対象：65歳以上）等、水戸ホーリーホックが行っている各種無料観戦サービスのＰＲに協力した。

（３）ホームタウン自治体向けグッズ販売のＰＲ協力

「ホームタウンホーリーくんポロシャツ」及び「ホームタウンホーリーくんオリジナルブルゾン」販売の各市町村職員への呼びかけ、注文の取りまとめ等を行った。

（４）ＪＸ金属presentsサッカー教室の開催支援

水戸ホーリーホックが主催となり、各ホームタウン市町村で「サッカー教室」が開催され、会場の提供や参加者の募集などに協力した。

開催日	市町村	参加者数 (人)	備考
５月 11 日	大子町	36 人	
６月 22 日	茨城町	29 人	
７月 ６日	城里町	43 人	
７月 13 日	水戸市	109 人	ちびっこサッカーフェス With 水戸ホーリーホック
８月 ８日	日立市	25 人	
８月 24 日	東海村	137 人	
10 月 12 日	笠間市	70 人	
10 月 13 日	ひたちなか市	58 人	
10 月 14 日	小美玉市	160 人	小美玉市スポレクデー2024
10 月 27 日	高萩市	42 人	
11 月 17 日	北茨城市	46 人	
11 月 23 日	常陸太田市	125 人	
11 月 24 日	大洗町	41 人	
12 月 21 日	常陸大宮市	26 人	
令和 7 年 1 月 19 日	那珂市	20 人	
合 計		967 人	

（５）「水戸ホーリーホック応援絵手紙」

水戸ホーリーホッククラブ創立30周年記念企画として「水戸ホーリーホック応援絵手紙」を開催した。

〔周知活動〕

- ・ 特設ホームページの開設、各自治体公式ＳＮＳ（LINE・X）による情報発信
- ・ ホームタウン市町村にて募集チラシの配付（市内施設、小・中学校など）
- ・ 応募箱の設置（水戸市役所内、「市町村の日」各ホームタウン市町村特設ブース内など）
- ・ 10 月 15 日（火）特設ＨＰにて入賞作品の発表



作品応募チラシ
(各市町村あたり 500 部配付)



作品応募箱
写真は水戸市スポーツ課窓口設置時

〔事前活動〕

- ・ 参考作品の作成、掲示（市役所職員による制作品や水戸ホーリーホックの選手による制作品など）
- ・ 水戸ホーリーホック公式SNSにて選手の制作風景を公開
- ・ 各賞入賞者あて賞品内容の選出

〔実施内容〕

- ・ 応援絵手紙作品募集（応募期間：7月14日(日)～8月31日(土)まで）
- ・ 水戸ホーリーホックPR大使選手による入賞作品（PR大使賞）選考会の実施
- ・ ホーリーくんによる入賞作品（水戸ホーリーホック賞）選考会の実施
- ・ 入賞者への賞品贈呈及び入賞者あてメッセージの発送

賞品内容は、（PR大使賞）各ホームタウン市町村特産品セットなど、（水戸ホーリーホック賞）水戸ホーリーホック関連グッズ

- ・ 11月3日(日) 水戸ホーリーホック応援絵手紙展示会の実施
- ・ 11月18日(月)～令和7年1月31日(金) 城里町町民センターにて常設展示



写真(左)PR大使賞入賞者あて賞品（常陸太田市贈呈品）

写真(右)城里町町民センター内 作品展示風景

〔作品応募数〕 88 点（県内：77 点，県外：11 点）

5 会議の開催

(1) 幹事会

開催日：令和6年1月26日（金）（会場：水戸市役所2階 市民協働会議室）

内 容：令和6年度総会提出議案について

(2) 総会

開催日：令和6年2月7日（水）（会場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室）

内 容：令和5年度事業報告・決算，令和6年度事業計画・予算
役員の指名について

(3) 市町村部会

ア 第1回

開催日：令和6年2月8日（木）（会場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室）

内 容：令和6年度「市町村の日」に係る協議について

イ 第2回

開催日：令和6年4月24日（水）（会場：ケーズデンキスタジアム水戸 1階多目的室）

内 容：水戸ホーリーホッククラブ創立30周年記念企画の実施について

認定第 1 号

令和 6 年度 決算認定

(令和6年1月1日～令和6年 12 月 31 日)

収 入 合 計	3,268,889 円
支 出 合 計	2,613,039 円
差 引 残 額	655,850 円 (次年度へ繰越)

〔収入の部〕

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (A)	収入済額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 補 助 金	1,200,000	1,200,000	0	水戸市
2 負 担 金	1,400,000	1,400,000	0	@100,000×14 市町村
3 寄 付 金	1,000	0	1,000	
4 諸 収 入	215	104	111	預金利息
5 繰 越 金	668,785	668,785	0	前年度繰越金
合 計	3,270,000	3,268,889	1,111	

〔支出の部〕

(単位：円)

科 目	本年度予算額 (A)	支出済額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 事 業 費	2,829,000	2,421,908	407,092	
集客支援事業費	1,140,000	1,142,676	△2,676	市町村の日
地域交流事業費	750,000	505,792	244,208	地域交流イベント
広報活動事業費	784,000	760,980	23,020	等身大パネル, 横断幕
その他の支援事業費	155,000	12,460	142,540	「おらが街PR リーグ」支援
2 事 務 費	430,000	191,131	238,869	
需 用 費	212,000	89,483	122,517	総会資料印刷代
役 務 費	200,000	85,978	114,022	郵送代, 振込手数料
使 用 料	18,000	15,670	2,330	会場使用料
3 予 備 費	11,000	0	11,000	
合 計	3,270,000	2,613,039	656,961	

令和6年度水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会 監査報告書

令和6年度水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会決算については、関係帳簿、証拠書類に基づいて監査を実施したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和 7 年 / 月 20 日

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会

監事 坂井 和美 

監事 永井 誠一 

石岡市・筑西市・桜川市の水戸ホーリーホック・ ホームタウン推進協議会への加入について

令和7年1月23日に開催された幹事会において、石岡市・筑西市・桜川市の3市の加入について審議し、令和7年度からの加入について議決を経たので報告する。

令和7年2月4日

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会
会長 高橋 靖

[参考／水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則（抜粋）]

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、会長が委嘱する委員をもって組織する。

(1) 水戸ホーリーホックのホームタウン市町村及びその周辺市町村の役職員

第10条 幹事会は、会長が委嘱した幹事長、副幹事長及び幹事をもって構成する。

2 幹事会は、必要に応じて幹事長が招集し、その議長となり、次に掲げる事項を審議し、決定する。

(2) 協議会への加入に関すること。

令和 7 年度事業計画（案）

1 ホームゲーム集客支援事業

（１）「市町村の日」

- ・ 「ホームタウンPR大使」による「市町村の日」PRの実施
- ・ 在住・在学・在勤者の優待の実施
- ・ 観光PRなど各種イベントの実施

（２）Jクラブを活用した都市間連携事業

- ・ 対戦のある都市との連携事業の検討

（３）アウェイサポーターおもてなしブース「ホーリータウン」

2 地域交流事業

（１）地域交流イベントへの協力

- ・ 「ホームタウンPR大使」を活用した地域交流イベントへの協力

（２）水戸ホーリーホックにおける教育普及事業・社会貢献事業の支援

- ・ 各市町村主催のサッカー教室の開催
- ・ 各市町村主催イベントへの協議会としての参加・協力

3 広報活動事業

（１）横断幕・バナーの掲示

- ・ JR駅前デッキや通路等への横断幕・バナーの掲示

（２）各種媒体による情報発信（試合情報、イベント、選手紹介等）

- ・ 各市町村広報紙，ホームページ，LINE，X，Facebook等
- ・ 新聞，ラジオ，タウン誌等各種マスメディア，エクセルみなみ大型モニター
- ・ 「水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会だより」の作成，発信

（３）各施設における広報活動

- ・ 公共施設の活用（ポスター，のぼり等）

（４）ホームタウン認知度向上事業

- ・ ホームゲーム開催時スタジアムにおける協議会構成15市町村のぼり旗の掲出
- ・ 各ホームタウン市町村役場等への選手の等身大パネルの設置

- ・ 「ホームタウンホーリーくん」の更なる活用

4 その他の支援事業

- (1) 「おらが街PRリーグ」への協力
- (2) 各種無料観戦サービスのPR協力
- (3) ホームタウン自治体向グッズ販売のPR協力

5 会議の開催

(1) 幹事会

開催日：令和7年1月23日（木）（会場：水戸市役所 2階市民協働会議室）

(2) 総会

開催日：令和7年2月4日（火）（会場：ケーブデンキスタジアム水戸 1階多目的室）

(3) 市町村部会

第1回

開催日：令和7年2月6日（木）（会場：ケーブデンキスタジアム水戸 1階多目的室）

第2回

開催日：会場ともに未定

議案第 2 号

令和 7 年度 予算（案）

〔収入の部〕

（単位：円）

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 補 助 金	1, 100, 000	1, 200, 000	△100, 000	水戸市
2 負 担 金	1, 400, 000	1, 400, 000	0	@100, 000×14 市町村
3 寄 付 金	1, 000	1, 000	0	
4 諸 収 入	150	215	△65	預金利息
5 繰 越 金	655, 850	668, 785	△12, 935	前年度繰越金
合 計	3, 157, 000	3, 270, 000	△113, 000	

〔支出の部〕

（単位：円）

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	摘 要
1 事 業 費	2, 809, 000	2, 829, 000	△20, 000	
集客支援事業費	1, 170, 000	1, 140, 000	30, 000	市町村の日
地域交流事業費	750, 000	750, 000	0	地域交流イベント
広報活動事業費	709, 000	784, 000	△75, 000	等身大パネル, 横断幕
その他の支援事業費	180, 000	155, 000	25, 000	おらが街 P R リーグ
2 事 務 費	335, 000	430, 000	△95, 000	
需 用 費	167, 000	212, 000	△45, 000	総会資料印刷代
役 務 費	150, 000	200, 000	△50, 000	郵送代, 振込手数料
使 用 料	18, 000	18, 000	0	会場使用料
3 予 備 費	13, 000	11, 000	2, 000	
合 計	3, 157, 000	3, 270, 000	△113, 000	

名誉役員の指名について

石岡市，筑西市，桜川市の3市が水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会に加入したことに伴い，下記の通り，各市長を顧問に委嘱することを報告する。

記

任期 令和7年2月4日～令和7年12月31日

役 職	団 体 名	団体役職名	氏 名
顧 問	石岡市	市 長	谷島 洋司
顧 問	筑西市	市 長	須藤 茂
顧 問	桜川市	市 長	大塚 秀喜

〔参考／水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則（抜粋）〕

第7条 協議会に，名誉役員として名誉顧問及び顧問を置くものとし，会長が委嘱する。

第8条 役員の任期は，2年とする。ただし，補欠の役員の任期は，前任者の残任期間とする。

2 役員については，再任を妨げない。

3 役員は，任期が満了した場合においても，後任者が就任するまでは，その職を行わなければならない。

4 名誉役員の任期は，前3項の規定を準用する。

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則

(名称)

第1条 この会は、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、茨城県、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村及びその周辺市町村並びに産業経済団体等と連携を図りながら、水戸ホーリーホックを組織的、広域的に支援することにより、次代を担う子ども達の夢を育て、地域に根ざしたスポーツ文化を創造することを目的とする。

(事業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 協議会の組織拡充に関する事業
- (2) チケット販売の協力事業
- (3) 広報活動事業
- (4) 水戸ホーリーホックと地域の交流事業
- (5) 後援会及びファンクラブの組織拡充に関する事業
- (6) その他協議会の目的を達成するために必要と認める事業

(組織)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、会長が委嘱する委員をもって組織する。

- (1) 水戸ホーリーホックのホームタウン市町村及びその周辺市町村の役職員
- (2) 関係団体の役職員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 協議会に、次に掲げる役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 監 事 2名

2 会長には、水戸市長をもって充てる。

3 副会長及び監事には、会長が指名する者をもって充てる。

(役員の仕事)

第6条 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

3 監事は、本会の財務を監査する。

(名誉役員)

第7条 協議会に、名誉役員として名誉顧問及び顧問を置くものとし、会長が委嘱する。

(任期)

第8条 役員の任期は、2年とする。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員については、再任を妨げない。

3 役員は、任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでは、その職を行わなければならない。

4 名誉役員の任期は、前3項の規定を準用する。

(総会)

第9条 総会は、役員及び委員をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、会長は、会議の議長となる。

3 総会は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

(1) 会則に関すること。

(2) 事業計画及び予算に関すること。

(3) 事業報告及び決算に関すること。

(4) その他会長が必要と認める事項に関すること。

4 総会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(幹事会)

第10条 幹事会は、会長が委嘱した幹事長、副幹事長及び幹事をもって構成する。

2 幹事会は、必要に応じて幹事長が招集し、その議長となり、次に掲げる事項を審議し、決定する。

(1) 総会に付議すべき事項に関すること。

(2) 協議会への加入に関すること。

(3) 事業の推進に関すること。

(4) その他会長が必要と認める事項に関すること。

3 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるとき、又は幹事長が欠けたときは、その職務を代理する。

4 幹事会は、第2項の規定により審議し、決定した事項のうち、会長が必要と認めた事項については、これを次の総会に報告しなければならない。

5 幹事長、副幹事長及び幹事の任期は、第8条第1項から第3項までの規定を準用する。

6 前条第4項の規定は、幹事会の会議について準用する。

(部会)

第11条 協議会は、必要に応じて、次の各号に掲げる部会を置くことができる。

(1) 産業経済団体・マスメディア部会

(2) 市町村部会

2 部会の設置及び構成は、会長が別に定める。

(専決処分)

第12条 会長は、総会を招集するいとまがないとき、又は簡易な事項については、その議決すべき事項について、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会において報告し、その承認を得なければならない。

(事務局)

第13条 協議会の事務を処理するため、水戸市市民協働部スポーツ課に事務局を置く。

2 事務局について必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第14条 協議会の経費は、負担金、補助金、寄付金その他の収入をもって充てる。

2 前項の負担金は、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村（水戸市を除く。）が負担するものとし、その額は、1市町村当たり100,000円とする。

(会計年度)

第15条 協議会の会計年度は、毎年1月1日から12月31日までとする。ただし、協議会を設立した日の属する会計年度は、協議会を設立した日から12月31日までとする。

(委任)

第16条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この会則は、平成14年1月24日から施行する。

付 則

この会則は、平成16年4月1日から施行する。

付 則

この会則は、平成24年2月27日から施行する。

付 則

この会則は、平成27年4月1日から施行する。

付 則

この会則は、平成31年2月1日から施行する。

水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会市町村部会要項

(趣旨)

第1条 この要項は、水戸ホーリーホック・ホームタウン推進協議会会則（平成14年1月24日施行）第11条第2項の規定に基づき、市町村部会（以下「部会」という。）の設置及び構成について必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 部会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 水戸ホーリーホックのホームゲームの観客数の増加に向けた事業に関すること。
- (2) 水戸ホーリーホックの周知に関すること。
- (3) 水戸ホーリーホックを活用した地域交流事業に関すること。

(構成)

第3条 部会は、水戸ホーリーホックのホームタウン市町村担当課の職員をもって構成する。

(部会長)

第4条 部会に、部会長を置く。

- 2 部会長は、水戸市の担当課の職員をもって充てる。
- 3 部会長は、部会の会務を総理する。

(会議)

第5条 部会は、部会長が招集し、部会長は、会議の議長となる。

(関係者の出席)

第6条 部会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、水戸市市民協働部スポーツ課において行う。

(補則)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この要項は、平成24年3月9日から施行する。

付 則

この要項は、平成27年4月1日から施行する。

付 則

この要項は、平成31年2月1日から施行する。